

一般社団法人教育システム情報学会

第3回社員総会議案書

1. 日時：2017年6月24日（土） 15：00～
2. 会場：大阪府立大学 I-site なんば
大阪市浪速区敷津東2丁目1番41号
南海なんば第1ビル2階

第1号議案 2016年度活動報告に関する件

第2号議案 2016年度決算報告に関する件

第3号議案 役員・支部長・副支部長選任に関する件

第4号議案 顧問・名誉会員承認に関する件

[報告事項]

I 2017年度活動計画に関する件

II 2017年度予算計画に関する件

一般社団法人教育システム情報学会
(Japanese Society for Information and Systems in Education)

第1号議案 2016年度活動報告に関する件

2016年度の活動について次のとおり報告いたします。

1 会員数

	名誉会員	正会員	学生会員	賛助会員	合計
2015年度末会員数 2016.3.31時点	2	1134	173	20	1329
2016年度入会	0	63	34	4	101
2016年度会員種別変更	0	17	△17	0	0
2016年度退会	0	△82	△30	△1	△113
2016年度末会員数 2017.3.31時点	2	1132	160	23	1317
2016年度増減数	0	△2	△13	3	△12

2 役員構成

会長	仲林 清	千葉工業大学
副会長	不破 泰	信州大学
	柏原 昭博	電気通信大学
理事	家本 修	大阪経済大学
	岡部 成玄	北海道大学
	小田 良次	実教出版(株)
	越智 洋司	近畿大学
	加藤 泰久	NTTサービスエボリューション研究所
	小尻 智子	関西大学
	小西 達裕	静岡大学
	小松川 浩	千歳科学技術大学
	鈴木 克明	熊本大学
	瀬田 和久	大阪府立大学
	鷹岡 亮	山口大学
	中西 通雄	大阪工業大学
	西野 和典	九州工業大学
	西端 律子	畿央大学
	林 敏浩	香川大学
	平嶋 宗	広島大学
	布施 泉	北海道大学
	本田 敏明	茨城大学
	前迫 孝憲	大阪大学
	真嶋 由貴恵	大阪府立大学
	松原 行宏	広島市立大学
	渡辺 博芳	帝京大学
監事	小荒井 順	(株)ソフトウェア設計
	永岡 慶三	早稲田大学
事務局長	家本 修	大阪経済大学
副事務局長	真嶋 由貴恵	大阪府立大学

3 運営活動

3.1 第2回社員総会

日時：2016年6月18日（土）
場所：学校法人常翔学園大阪センター

3.2 臨時社員総会

日時：2017年1月21日（土）
場所：国際文献社 山吹町会議室

3.3 理事会

○第11回理事会

日時：2016年5月28日（土）
場所：関西大学 東京センター

○第14回理事会

日時：2016年12月17日（土）
場所：国際文献社 高田馬場会議室

○第12回理事会

日時：2016年6月18日（土）
場所：学校法人常翔学園大阪センター

○第15回理事会

日時：2017年3月25日（土）
場所：国際文献社 高田馬場会議室

○第13回理事会

日時：2016年8月30日（火）
場所：帝京大学 宇都宮キャンパス

3.4 支部長会

○第9回支部長会

日時：2016年5月28日（土）
場所：関西大学 東京センター

○第11回理事会

日時：2016年12月17日（土）
場所：国際文献社 高田馬場会議室

○第10回支部長会

日時：2016年8月29日（月）
場所：帝京大学 宇都宮キャンパス

○第12回理事会

日時：2017年3月25日（土）
場所：国際文献社 高田馬場会議室

3.5 理事・監事・社員・支部役員選挙

投票期間：2017年2月10日（金）～2月23日（木）

4 事業活動

4.1 委員会活動

1) 企画委員会

- ①全国大会において、全国大会委員会と連携し、企画を実施した。全国大会のプレカンファレンス（8月29日：帝京大学）では5件の企画を実施した。
- ②学生研究発表会時、支部活動と協力し、講演企画を実施した。
- ③随時メールで会議を実施した。

2) 広報委員会

- ①Webサイト、ニューズレター、Facebookによる日常的な広報活動を実施した。
- ②支部・委員会等で使用するメーリングリスト、委員会ポータルの管理を行った。
- ③会員へのメール配信(JNEWS)を行った。
- ④簡易パンフレットを作成し、Webサイトに掲載した。
- ⑤TwitterとFacebookの連携設定を行い、Twitterの運用を開始した。
- ⑥委員会を1回開催し、他についてはメールで審議した。

3) 学会誌編集委員会

- ①論文誌33(2)から34(1)まで年4巻を刊行した。解説2本、原著論文7本、ショートノート6本、実践速報6本を掲載した。

- ②特集号 34(2)「能動的・自律的な学びを支援する学習環境の設計・構築・実践」の刊行準備を進めた。
- ③全国大会チュートリアルでは論文投稿促進のため、論文執筆チュートリアルを実施した。
- ④採録基準、実践論文の質の向上支援などのテーマで検討を行った。
 - ・採録基準については、投稿促進のための第3カテゴリ設置の準備を進めた。
 - ・実践論文の過去の審査状況を調査し、投稿論文の質と採択率を向上させるための方策について検討した。
- ⑤特集論文研究会を研究会委員会と連携して開催した。
- ⑥学会誌編集委員会を年5回開催した。

4) 英文誌編集委員会

- ①2016年夏季募集に関して投稿9件、採録4件、返戻4件、継続審査中1件となっている。2016年冬季募集に関しては、投稿5件となり、現在審査中である。
- ②2017年夏季募集分を5月末締切として現在募集中である。
- ③英文誌編集委員会を開催した(2016年8月29日)。論文の判定審議等で複数会議メール会議を開催した。

5) 研究会委員会

- ①6回の定期研究会および1回の特集論文研究会を開催し、計138件の発表が行われた。
- ②全国大会の企画セッションでは、5件企画提案し実施した。
- ③2015年度研究会優秀賞5件を選出し、全国大会において表彰した。
- ④和文誌編集委員会に、2件の研究会推薦論文の推薦を行った。
- ⑤委員会を年1回開催した。

6) 全国大会委員会

- ①2016年8月29日(月)から31日(水)、帝京大学(大会実行委員長：帝京大学 渡辺博芳)にて全国大会を実施した。テーマ「21世紀型スキルを支える教育システムの展開」
- ②全国大会委員会・大会実行委員会を年に数回開催した。
- ③全国大会奨励賞を決定し表彰を行った。
- ④現地との共催で、JSiSE・帝京大学共催FDSD公開シンポジウムを開催し、安西祐一郎(独立行政法人日本学術振興会理事長、慶應義塾学事顧問)に特別講演を頂いた。

7) 顕彰委員会

- ①論文賞選考委員会(委員長：小西 達裕)：選考の結果、2016年度論文賞を1件決定し表彰を行った。
受賞論文(原著系)
「動きに基づき仮想の協走者を提供するウェアラブルシステム」
後藤田 中、松浦 健二、田中 俊夫
- ②功績賞・功労賞選考委員会(委員長：前迫 孝憲)：選考の結果、功績賞を1名決定し表彰を行った。
受賞者 功績賞 伊藤 紘二 氏

8) 人材育成委員会

- ・若手育成部会
- ①2017年2月末から3月にかけて全国9カ所で学生研究発表会を企画し実施した。
- ・医療・看護部会
- ①2016年度第1回研究会を開催した(5月14日、放送大学)。
- ②第11回医療系eラーニング全国交流会を開催した(9月10日、11日、酪農学園大学)。

9) 国際交流委員会

- ①委員会委員、学会員の方が関わっている国際交流事業の支援の方法等を検討した。
- ②国際交流に関する講演会(1件、3月21日(北海道大学))の広報を行った。
- ③委員会活動についての協議、会議を行った(7回程度)。

4.2 支部活動

1) 北海道支部

- ①支部会則を改定した（1月5日 理事会承認）。
- ②役員選挙時に、支部長・副支部長選挙を実施した。
- ③講演会を1回開催（3月4日：千歳科学技術大学ー学会企画（講師 柏原昭博副会長））し、講演会等（9月10、11日：酪農学園大学（医療系eラーニング全国交流会）、2月18日：千歳科学技術大学（フォーラム、基調講演：安西祐一郎日本学術会議理事長）、3月21日：北海道大学（講演：李元揆教授（韓国高麗大学））を後援した。
- ④学生研究発表会の開催に協力し、特別賞を選定した。
- ⑤支部総会を6月14日、北海道大学にて開催した。
- ⑥支部役員会を随時開催した。

2) 北信越支部

- ①支部会員の過度な負担なく運営できる体制を取るため、会議等は可能な限り、Web 会議システムを活用して行った。
- ②支部総会を2016年1月21日にWebにて実施した。
- ③支部役員会を2017年1月26日にWebにて実施した。
- ④電子情報通信学会信越支部大会（2016年10月8日、長岡技術科学大学）を共催した。
- ⑤博士課程の学生を対象とした「成果発表を磨くワークショップ」を、2017年3月3日に信州大学にて開催した。
- ⑥北信越支部学生研究発表会を、2017年3月4日に富山大学にて開催した。

3) 東海支部

- ①役員会を2016年度5月21日（土）に南山大学で、7月23日（土）と12月10日（土）に名城大学で開催した。
- ②支部総会を2016年5月21日（土）南山大学で開催した。
- ③講演会を2016年5月21日（土）南山大学、7月23日（土）名城大学、10月1日（土）名古屋工業大学、12月10日（土）名城大学で開催した。
- ④勉強会を2016年7月23日（土）名城大学、8月9日（火）南山大学、10月1日（土）名古屋工業大学で開催した。
- ⑤計測自動制御学会中部支部教育工学研究会に対して2016年9月10日（土）と2017年3月21日（火）大同大学での開催に協賛した。
- ⑥2016年8月29日（月）の全国大会ワークショップにて企画し実施した。
- ⑦東海地区の学生研究発表会の開催に協力した。支部長賞を1名選定して表彰した。

4) 関西支部

- ①支部総会を2016年6月5日、大阪工業大学にて開催した。
- ②支部臨時総会を2017年2月28日、関西学院大学にて開催した。
- ③支部役員会を2017年2月28日、関西学院大学にて開催した。
- ④講演会1回（2016年6月5日・大阪工業大学）開催した。
- ⑤若手研究者フォーラム2回（2016年5月5日・7月12日、大阪教育大学・大阪府立大学）開催した。
- ⑥研究会1回（2016年8月27日・近畿大学）開催した。
- ⑦第12回情報教育合同研究会（2016年11月19日、園田学園女子大学）を、他学会と共催した。
- ⑧学生研究発表会（2017年2月28日）の開催に協力した。

5) 中国支部

- ①支部役員会を2016年10月8日中国学園大学にて開催した。
- ②臨時支部総会を2016年10月8日中国学園大学にて開催した。
- ③支部研究発表会（特別講演1件、一般講演6件）を2016年10月8日中国学園大学にて開催した。
- ④支部役員会を2017年3月4日広島工業大学五日市キャンパスにて開催した。
- ⑤支部総会を2017年3月4日広島工業大学五日市キャンパスにて開催した。
- ⑥学生研究発表会（広島工業大学五日市キャンパス）の開催に協力した。

6) 九州支部

- ①沖縄地区学生研究発表会を 2017 年 3 月 3 日、琉球大学にて開催した。
- ②支部役員会を 2017 年 3 月 7 日、九州工業大学サテライト福岡天神にて開催した。
- ③支部総会を 2017 年 3 月 7 日、九州工業大学サテライト福岡天神にて開催した。
- ④九州地区学生研究発表会を 2017 年 3 月 7 日、九州工業大学サテライト福岡天神にて開催した。

4.3 学会誌の発行（学会誌編集委員会および英文誌編集委員会所掌）

学会誌（和文誌）	英文誌
Vol. 33, No. 2 JSiSE2016 2016 年 4 月 1 日	Vol. 15, No. 1 JSiSE2016 2016 年
Vol. 33, No. 3 JSiSE2016 2016 年 7 月 1 日	
Vol. 33, No. 4 JSiSE2016 2016 年 10 月 1 日	
Vol. 34, No. 1 JSiSE2017 2017 年 1 月 1 日	

4.4 研究報告書の発行（研究会委員会所掌）

Vol. 31, No. 1 研究報告 2016 年 5 月 14 日	Vol. 31, No. 5 研究報告 2017 年 1 月 7 日
Vol. 31, No. 2 研究報告 2016 年 7 月 9 日	Vol. 31, No. 6 研究報告 2017 年 3 月 18 日
Vol. 31, No. 3 研究報告 2016 年 10 月 1 日	Vol. 31, No. 7 研究報告 2017 年 3 月 18 日
Vol. 31, No. 4 研究報告 2016 年 12 月 10 日	

4.5 ニュースレターの発行（広報委員会所掌）

No. 202 2016 年 5 月 31 日	No. 205 2016 年 11 月 30 日
No. 203 2016 年 7 月 31 日	No. 206 2017 年 1 月 31 日
No. 204 2016 年 9 月 30 日	No. 207 2017 年 3 月 31 日

4.6 全国大会講演論文集の発行（全国大会委員会所掌）

第 41 回全国大会講演論文集 2016 年 8 月

4.7 研究会の開催（研究会委員会所掌）

研究会名	テーマ	日時	会場
第 1 回研究会	学習環境デザインと Learning Analytics・学習サービス／医療・看護・福祉における先進的 ICT 利用／一般	5 月 14 日（土）	放送大学
第 2 回研究会	ICT を活用した学習支援と教育の質保証／一般	7 月 9 日（土）	千歳科学技術大学
第 3 回研究会	ICT を利活用した高等教育機関の教育連携／一般	10 月 1 日（土）	香川大学（幸町キャンパス）
第 4 回研究会	「身体知・経験知に関わる学習支援」／一般	12 月 10 日（土）	近畿大学（東大阪キャンパス）
第 5 回研究会	新技術による教育・学習環境の構築と教授設計／一般	2017 年 1 月 7 日（土）	愛媛大学（城北キャンパス）
第 6 回研究会	ICT を活用したアクティブ・ラーニング／新教育課程／一般	3 月 18 日（土）	北九州市立大学（北方キャンパス）
特集論文研究会	安心・安全な社会に貢献する教育システム／プログラミング・情報技術教育に関する実践・支援システム		

4.8 全国大会（全国大会委員会所掌）

第 41 回全国大会

日時：2016 年 8 月 29 日（月）～31 日（水）

場所：帝京大学 宇都宮キャンパス

第2号議案 2016年度決算報告に関する件

2016年度の決算を、次のように報告いたします。

貸借対照表

2017年 3月31日現在

一般社団法人教育システム情報学会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	24,619,819	20,787,594	3,832,225
未収金	787,500	261,258	526,242
棚卸資産	366,523	236,160	130,363
流動資産合計	25,773,842	21,285,012	4,488,830
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
法人運営積立資産	4,614,896	4,599,232	15,664
大会企画等事業積立資産	8,996,789	8,996,526	263
特定資産合計	13,611,685	13,595,758	15,927
固定資産合計	13,611,685	13,595,758	15,927
資産合計	39,385,527	34,880,770	4,504,757
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,450,394	2,353,220	97,174
前受会費	3,198,000	1,967,500	1,230,500
流動負債合計	5,648,394	4,320,720	1,327,674
負債合計	5,648,394	4,320,720	1,327,674
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	33,737,133	30,560,050	3,177,083
(うち特定資産への充当額)	(13,611,685)	(13,595,758)	(15,927)
正味財産合計	33,737,133	30,560,050	3,177,083
負債及び正味財産合計	39,385,527	34,880,770	4,504,757

正味財産増減計算書

2016年 4月 1日から2017年 3月31日まで

一般社団法人教育システム情報学会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	19,188	27,867	△ 8,679
特定資産受取利息	19,188	27,867	△ 8,679
受取入会金	54,000	41,000	13,000
受取入会金	54,000	41,000	13,000
受取会費	8,956,000	9,920,000	△ 964,000
正会員受取会費	7,357,000	8,323,000	△ 966,000
学生会員受取会費	549,000	697,000	△ 148,000
賛助会員受取会費	1,050,000	900,000	150,000
事業収益	11,249,633	9,831,600	1,418,033
学会誌販売収益	154,800	167,400	△ 12,600
研究報告購読料等収益	1,396,000	1,144,000	252,000
研究報告販売収益	187,600	388,000	△ 200,400
和文誌論文掲載料収益	1,350,000	922,097	427,903
英文誌論文掲載料収益	580,000	260,000	320,000
予稿集論文掲載料収益	221,000	204,000	17,000
企業広告収益	3,210,000	2,720,000	490,000
抄録集・著作権使用料等収益	71,333	133,623	△ 62,290
全国大会収益	3,832,900	3,892,480	△ 59,580
学生研究発表会収益	246,000	0	246,000
受取補助金等	0	670,000	△ 670,000
受取地方公共団体補助金	0	670,000	△ 670,000
雑収益	147,348	863,287	△ 715,939
受取利息	227	2,820	△ 2,593
雑収益	16,758	624,307	△ 607,549
期末在庫刊行物	130,363	236,160	△ 105,797
経常収益計	20,426,169	21,353,754	△ 927,585
(2) 経常費用			
事業費	12,981,645	12,102,029	879,616
学会誌印刷費	2,405,862	1,752,840	653,022
学会誌別刷印刷費	372,060	260,064	111,996
研究報告書印刷費	0	924,361	△ 924,361
封筒印刷費	0	42,336	△ 42,336
その他印刷費	514,079	339,170	174,909
学会誌委託費	847,475	774,410	73,065
英文誌委託費	391,149	569,549	△ 178,400
研究会委託費	1,728,054	0	1,728,054
研究会委員会支援費	0	37,366	△ 37,366
その他支援費	402,269	96,282	305,987
全国大会費	4,031,377	5,180,129	△ 1,148,752
企画セミナー費	0	46,880	△ 46,880
支部事業費	80,945	30,498	50,447
通信運搬費	544,151	701,837	△ 157,686
会議費	193,547	16,612	176,935
旅費交通費	62,076	138,600	△ 76,524
給与手当	705,260	648,092	57,168
消耗品費	120,177	33,158	87,019
広告宣伝費	321,840	270,000	51,840
顕彰事業費	83,328	84,916	△ 1,588
租税公課	117	522	△ 405
雑費	177,879	154,407	23,472
管理費	4,267,441	7,947,010	△ 3,679,569
封筒印刷費	70,200	78,840	△ 8,640
その他印刷費	17,883	2,715	15,168
通信運搬費	113,925	216,317	△ 102,392
会議費	0	212,389	△ 212,389
旅費交通費	41,584	206,421	△ 164,837
給与手当	0	2,096,935	△ 2,096,935
法定福利費	0	233,466	△ 233,466
消耗品費	0	61,957	△ 61,957
賃借料	0	285,000	△ 285,000
水道光熱費	0	34,758	△ 34,758
租税公課	68,213	74,185	△ 5,972
支払報酬料	0	486,000	△ 486,000
事務委託費	3,145,599	1,405,067	1,740,532
Web選挙システム運用費	334,800	291,600	43,200
会員情報管理システム運用費	472,791	767,890	△ 295,099
Web選挙システム導入費	0	324,000	△ 324,000
会員情報管理システム導入費	0	1,011,204	△ 1,011,204
雑費	2,446	158,266	△ 155,820
経常費用計	17,249,086	20,049,039	△ 2,799,953
評価損益等調整前当期経常増減額	3,177,083	1,304,715	1,872,368
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	3,177,083	1,304,715	1,872,368
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
棚卸減耗費	0	1,327,469	△ 1,327,469
経常外費用計	0	1,327,469	△ 1,327,469
当期経常外増減額	0	△ 1,327,469	1,327,469
当期一般正味財産増減額	3,177,083	△ 22,754	3,199,837
一般正味財産期首残高	30,560,050	30,582,804	△ 22,754
一般正味財産期末残高	33,737,133	30,560,050	3,177,083
II 正味財産期末残高	33,737,133	30,560,050	3,177,083

予算対比正味財産増減計算書

2016年 4月 1日から2017年 3月31日まで

一般社団法人教育システム情報学会

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	0	19,188	△ 19,188
特定資産受取利息	0	19,188	△ 19,188
受取入会金	60,000	54,000	6,000
受取入会金	60,000	54,000	6,000
受取会費	8,270,000	8,956,000	△ 686,000
正会員受取会費	6,846,000	7,357,000	△ 511,000
学生会員受取会費	524,000	549,000	△ 25,000
賛助会員受取会費	900,000	1,050,000	△ 150,000
事業収益	10,303,000	11,249,633	△ 946,633
学会誌販売収益	200,000	154,800	45,200
研究報告購読料等収益	1,000,000	1,396,000	△ 396,000
研究報告販売収益	300,000	187,600	112,400
その他刊行物販売収益	18,000	0	18,000
和文誌論文掲載料収益	2,000,000	1,350,000	650,000
英文誌論文掲載料収益	335,000	580,000	△ 245,000
予稿集論文掲載料収益	200,000	221,000	△ 21,000
企業広告収益	3,050,000	3,210,000	△ 160,000
抄録集・著作権使用料等収益	0	71,333	△ 71,333
全国大会収益	3,200,000	3,832,900	△ 632,900
学生研究発表会収益	0	246,000	△ 246,000
受取補助金等	40,000	0	40,000
受取民間助成金	40,000	0	40,000
雑収益	60,220	147,348	△ 87,128
受取利息	220	227	△ 7
雑収益	0	16,758	△ 16,758
期末在庫刊行物	60,000	130,363	△ 70,363
経常収益計	18,733,220	20,426,169	△ 1,692,949
(2) 経常費用			
事業費	13,719,066	12,981,645	737,421
学会誌印刷費	2,500,000	2,405,862	94,138
学会誌別刷印刷費	550,000	372,060	177,940
その他印刷費	356,320	514,079	△ 157,759
学会誌委託費	1,090,000	847,475	242,525
英文誌委託費	700,000	391,149	308,851
研究会委託費	1,226,000	1,728,054	△ 502,054
研究会委員会支援費	50,000	0	50,000
その他支援費	40,000	402,269	△ 362,269
全国大会費	4,500,000	4,031,377	468,623
企画セミナー費	200,000	0	200,000
支部事業費	180,986	80,945	100,041
賃借料	180,000	0	180,000
通信運搬費	54,680	544,151	△ 489,471
会議費	169,000	193,547	△ 24,547
旅費交通費	329,000	62,076	266,924
給与手当	1,034,000	705,260	328,740
消耗品費	44,000	120,177	△ 76,177
広告宣伝費	354,240	321,840	32,400
顕彰事業費	100,000	83,328	16,672
租税公課	0	117	△ 117
雑費	10,000	177,879	△ 167,879
予備費	50,840	0	50,840
管理費	5,473,000	4,267,441	1,205,559
封筒印刷費	50,000	70,200	△ 20,200
その他印刷費	101,000	17,883	83,117
通信運搬費	222,000	113,925	108,075
会議費	210,000	0	210,000
旅費交通費	220,000	41,584	178,416
消耗品費	64,000	0	64,000
顕彰事業費	70,000	0	70,000
租税公課	70,000	68,213	1,787
事務委託費	3,160,000	3,145,599	14,401
Web選挙システム運用費	300,000	334,800	△ 34,800
会員情報管理システム運用費	790,000	472,791	317,209
雑費	106,000	2,446	103,554
予備費	110,000	0	110,000
経常費用計	19,192,066	17,942,980	1,249,086
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 458,846	3,177,083	△ 3,635,929
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 458,846	3,177,083	△ 3,635,929
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
棚卸減耗費	60,000	0	60,000
経常外費用計	60,000	0	60,000
当期経常外増減額	△ 60,000	0	△ 60,000
当期一般正味財産増減額	△ 518,846	3,177,083	△ 3,695,929
一般正味財産期首残高	30,560,050	30,560,050	0
一般正味財産期末残高	30,041,204	33,737,133	△ 3,695,929
II 正味財産期末残高	30,041,204	33,737,133	△ 3,695,929

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準および評価方法は、先入先出法による原価法による。

(2) 引当金の計上基準

引当金の計上はしていない。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方法による。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
法人運営積立資産	4,599,232	15,664	0	4,614,896
大会・企画等事業積立資産	8,996,526	587	324	8,996,789
合 計	13,595,758	16,251	324	13,611,685

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対する額)
特定資産				
法人運営積立資産	4,614,896	(—)	(4,614,896)	—
大会・企画等事業積立資産	8,996,789	(—)	(8,996,789)	—
合 計	13,611,685	(—)	(13,611,685)	—

(記載上の留意事項)

基金からの充当額がある場合には、財源の内訳として記載するものとする。

4. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

(貸倒引当金を直接控除した残額のみを記載した場合)

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金 当期末残高	債 権 当期末残高
未収金			
受取会費	219,000	0	219,000
学会誌論文掲載料収益	568,500	0	568,500
合 計	787,500	0	787,500

附属明細書

1. 特定資産の明細

「公益法人会計基準」の運用指針（平成20年4月11日平成21年10月16日改正内閣府公益認定等委員会）に定める附属明細書の記載上の留意事項に従い、財務諸表の注記2および3に記載しているので、内容の記載を省略とする。

財産目録

2017年3月31日現在

一般社団法人教育システム情報学会

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額	
(流動資産)	現金・預金	普通預金 みずほ銀行茨木支店	運転資金として	1,468,555	
		普通預金 三菱東京UFJ銀行上新庄支店	同上	10,791,401	
		普通預金 ゆうちょ銀行75363431	北海道支部運転資金として	207,395	
		普通預金 ゆうちょ銀行1308151	北信越支部運転資金として	1	
		普通預金 ゆうちょ銀行95620041	北信越支部運転資金として	343,876	
		普通預金 ゆうちょ銀行87704331	東海支部運転資金として	458,647	
		普通預金 ゆうちょ銀行78746331	関西支部運転資金として	323,390	
		普通預金 ゆうちょ銀行58137921	中国支部運転資金として	628,904	
		普通預金 ゆうちょ銀行75363451	九州支部運転資金として	0	
		郵便振替貯金 東淀川瑞光店	運転資金として	10,397,650	
	未収金	受取会費・学会誌論文掲載料収益等	管理運営業務、事業運営業務の未収分	787,500	
	棚卸資産	頒布用バックナンバーの図書相当額	学術刊行物事業の保有分	366,523	
流動資産合計				25,773,842	
(固定資産)	特定資産				
		法人運営積立資産	定額貯金 ゆうちょ銀行	法人の運転資金としての積立資産	4,614,896
		大会企画等事業積立資産	普通預金 みずほ銀行茨木支店	全国大会、企画セミナー、記念事業等の企画事業資産	8,792,548
			定額貯金 ゆうちょ銀行	同上	204,241
固定資産合計				13,611,685	
資産合計				39,385,527	
(流動負債)	未払金	研究会委託費、HP運用費他 業務委託費他	事業運営業務の未払分	2,450,394	
			管理運営業務の未払分	1,259,943	
				1,190,451	
	前受会費	次年度以降会費 次年度以降会費 次年度以降会費 次年度以降購読料	管理運営業務の未払分	3,198,000	
			管理運営業務の受入分	2,151,000	
			管理運営業務の受入分	120,000	
			管理運営業務の受入分	500,000	
			管理運営業務の受入分	427,000	
			研究報告購読料		
流動負債合計				5,648,394	
負債合計				5,648,394	
正味財産				33,737,133	

監査報告書

2017年5月20日

一般社団法人教育システム情報学会
会長 仲林 清 殿

一般社団法人教育システム情報学会

監事 小荒井 剛 

監事 永岡 慶三 

私達監事は、2016年4月1日から2017年3月31日までの会計年度における業務及び会計の監査を行い、次の通り報告する。

1. 監査方法の概要

- (1) 業務監査について、理事会、総会及び支部長会等に出席、理事からの事業報告を聴取し、関係書類の調査を行い、業務執行の妥当性を検討した。
- (2) 会計監査について、会計帳簿並びに関係書類の調査を行い、財務諸表並びに財産目録など関係書類の正確性を検討した。

2. 監事意見

- (1) 事業報告書の内容は、真実であると認める。
- (2) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な過失はないと認める。
- (3) 貸借対照表（内訳表を含む）、正味財産増減計算書（内訳表を含む）、財務諸表に対する注記及びその附属明細書、財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認める。
なお、監査の数々の指摘事項に対し適正な処置が行われたと認める。
- (4) 法人運営に於いて、まだ改善の余地があり、さらなる改善を求める。特に次の項目について検討することを求める。

- ・監査環境の整備。
- ・支部からの報告内容及び形式等の統一。

以上

第3号議案 役員・支部長・副支部長選任に関する件

以下の通り、役員の選任をお願いいたします。

【理事候補者】 25名

越智 洋司、 柏原 昭博、 加藤 泰久、 小尻 智子、 小西 達裕、
小林建太郎、 小松川 浩、 鈴木 克明、 瀬田 和久、 鷹岡 亮、
中西 通雄、 仲林 清、 西野 和典、 西端 律子、 長谷川 忍、
平嶋 宗、 布施 泉、 不破 泰、 前迫 孝憲、 真嶋由貴恵、
松居 辰則、 松浦 健二、 松原 行宏、 山崎 治、 渡辺 博芳

【監事候補者】 2名

戸田 博人、 永岡 慶三

以下の通り、支部長・副支部長の選任をお願いいたします。

【北海道支部】

支部長候補者 布施 泉
副支部長候補者 小松川 浩、 皆川 雅章

【関東支部】

支部長候補者 松居 辰則
副支部長候補者 山本 樹

【北信越支部】

支部長候補者 長谷川 忍
副支部長候補者 籠谷 隆弘、 野瀬 裕昭

【東海支部】

支部長候補者 野崎 浩成
副支部長候補者 稲垣 宏、 吉根 勝美

【関西支部】

支部長候補者 西端 律子
副支部長候補者 越智 洋司、 瀬田 和久

【中国支部】

支部長候補者 笠井 俊信
副支部長候補者 林 雄介、 松本 慎平

【九州支部】

支部長候補者 岡崎 泰久
副支部長候補者 石塚 丈晴、 久保田 真一郎

第4号議案 顧問・名誉会員承認に関する件

顧問就任について、以下の通り理事会より推薦いたしますので、承認をお願いいたします。

伊東 幸宏、岡本 敏雄、小松 秀圀、竹内 章、溝口 理一郎、吉田 寛

名誉会員について、以下の通り理事会より推薦いたしますので、承認をお願いいたします。

石桁 正士、磯本 征雄、伊藤 紘二、大槻 説乎、小荒井 順、対馬 勝英、
西之園晴夫、樋川 和伸、細井 正、矢野 米雄

[第3回社員総会 報告事項]

I 2017年度活動計画に関する件

1 活動方針

教育システム情報学会は、教育・学習のためのシステムに関する学術的情報の交換と研究・開発・利用を支援し、教育・学習と産業の発展に寄与することを目的としている。昭和49年8月にCAI学会として設立され、その後、現在の教育システム情報学会に名称を改め、平成26年に一般社団法人として法人組織化した。本学会の活動領域である教育分野におけるコンピュータ利用は、昨今の情報ネットワーク技術の一層の高度化に伴い社会的に大きな注目を集めている。このような重要な学術研究領域における研究の活性化、社会貢献の推進を進めるとともに、学会を取り巻く環境に柔軟に対応できるように、引き続き組織運営基盤の改革を進める。具体的には、以下のような課題認識のもとに活動を進める。

1.1 研究活動の活性化

定款第4条の(1)、(2)にあるように、本学会の研究活動の柱は、学会誌・英文誌における論文発表、研究会・全国大会での研究発表である。これらの活動においては、研究発表の質・量を拡充し、最終的には学会誌・英文誌に質の高い査読論文が多数の掲載されることが望まれる。現在、研究会・全国大会での研究発表は比較的活発に行われているが、学会誌・英文誌への論文投稿は非常に活発とは言い難い。従来より、研究会推薦論文制度、特集論文研究会など、論文投稿を活性化させる取り組みを行ってきたが、今後、一層の取り組み強化を図る。具体的には、論文カテゴリの新設・見直し、学会誌と英文誌の連携、研究会・全国大会との連携強化、論文投稿チュートリアルなどの取り組みを模索・検討・実施する。また、新たな研究分野を開拓するとともに、若手研究者に積極的な研究発信の場を設け、定款第4条の(4)の情報の収集・公表を促進するために、学会誌を中心に解説の特集を企画・推進する。さらに、定款第4条の(3)にあるように、他学会や教育関連諸団体との連携により、研究領域のすそ野の拡大を図る。特に、産業界との連携強化を継続的に推進する。その一端として、産業界の学会研究成果の認知度向上を狙いに、産業界主催の展示会との連携、全国大会などでの産学連携イベントなどを企画する。

1.2 支部活動の活性化

本学会には、現在全国に6つの支部があり、新たに関東支部が設立予定である。各支部の存在は、全国の会員の身近な活動の場として非常に重要である。各支部では、学生研究発表会をはじめ、セミナーや研究会など独自の活動を行っている。また、全国大会や研究会の開催など、学会本体と連携した活動も行っている。一方で、会計管理など、学会本体との運営業務の重複もあり、より効率的な組織運営が求められている。活動のシナジーを高めるため、各支部と学会本体の関係を見直し、イベント開催における連携強化などの施策を今後も模索していく。

1.3 会員増強

本学会の会員数は、現在約1300人で、近年減少傾向にある。学生会員の増強や、医療看護分野をはじめとする異分野との交流により会員数の増加を図る。会員メリットのある新たなサービスも模索していく。

1.4 学会運営基盤の改革

本学会の財務状況は比較的安定しているが、決して頑健とは言えない。今後、大幅な会員増加は見込めないことから、財務の安定化が喫緊の課題である。一昨年度から会員管理システムを導入したが、今後も、各種業務の見直しやIT化により、コスト削減を図るとともに、経営指標の迅速な把握を可能として、財務の健全な運営に向けた基盤を整備していく。事務局についても、一昨年から専門業者への委託を行っており、さらなるコストの適正化と業務の迅速化・質向上を目指す。

1.5 法人化体制

今年度は法人化4年目にあたり、法人としての運営は安定しつつあるが、法人化によるオーバーヘッドも皆無とは言えない。法人化の意義・目的を再確認しつつ、法人化したことが学会発展の妨げとならないよう、理事会などの会議体での建設的な議論の活性化をはじめ、学会本来の目的を常に確認しつつ運営を進めていく。

2 運営活動計画

2.1 第3回社員総会

日 時：2017年6月24日（土）
場 所：大阪府立大学 Isite なんば

2.2 理事会

○第16回理事会

日時：2017年5月27日（土）
場所：関西大学 東京センター

○第19回理事会

日時：2017年12月16日（土）
場所：北陸先端科学技術大学院 東京サテライト

○第17回理事会

日時：2017年6月24日（土）
場所：大阪府立大学 I-site なんば

○第20回理事会

日時：2018年3月24日（土）
場所：北陸先端科学技術大学院 東京サテライト

○第18回理事会

日時：2017年8月24日（木）
場所：北九州国際会議場

2.3 支部長会

○第13回支部長会

日時：2017年5月27日（土）
場所：関西大学 東京センター

○第15回支部長会

日時：2017年12月16日（土）
場所：北陸先端科学技術大学院 東京サテライト

○第14回支部長会

日時：2017年8月23日（水）～25日（金）
のいずれかで開催
場所：北九州国際会議場

○第16回支部長会

日時：2018年3月24日（土）
場所：北陸先端科学技術大学院 東京サテライト

2.4 財務

会員管理システムを用い正確な会員管理を実現し、会費納入の定期的なリマインダーの発信、学生会員の円滑な正会員への移行等、会費納入状況の正確な把握とともに、納入率の向上を目指す。

また、財務管理チェックは定常業務として無理なくできるよう、四半期毎や前後期毎等のルールを確立する。さらに経費支出の承認ルールを確立し、支出状況のチェックと公明化を実現する。全体として、事務局業務を含む学会業務全体の IT 化・外注化・効率化を進めるとともに、会議経費等の節約に努める。

3 事業活動計画

3.1 委員会活動

1) 企画委員会

- ・当学会の目的を達成するために、本会会員相互の交流を図り、地域における活動を支援する。
- ・全国大会プレカンファレンス等、講演会等の開催。
- ・学生研究発表会時の企画開催等若手研究者育成活動の推進。
- ・学協会連携、産学連携、地域連携、その他の教育研究支援活動の推進。

2) 広報委員会

- ・年間を通じて、Web サイト・ML の管理を行う。(Web/ML サーバ管理費 246,240 円/年間)
- ・年間を通じて、Facebook と Twitter を用いた情報発信を行う。
- ・奇数月の月末にニューズレターを発行する。(年 6 回)
- ・8 月広報委員会を開催する。
- ・会員増加のための方策を検討する。

3) 学会誌編集委員会

- ・論文誌：期間中 34(2)～35(1)の4回の刊行を行う。
- ・特集号：35(2)の特集号「安心・安全な社会に貢献する教育システム」および「プログラミング・情報技術教育に関する実践・支援システム」につき、特集論文研究会と連携し、投稿の量・質の向上を図るとともに、スムーズな査読運営を行う。
- ・全国大会チュートリアル：論文投稿促進のためのチュートリアルを実施する。
- ・WG 活動：掲載論文第3カテゴリ設置の計画を具体化する。また実践系論文執筆ガイドを制作する。
- ・過去の学会誌の電子アーカイブ化を進める。
- ・編集委員会年5回開催予定。

4) 英文誌編集委員会

- ・英文論文の受付、審査、採否決定に関しては、投稿システムおよびメーリングリストを用いて年間を通して常時行う。投稿システム等の事務局作業の維持のための委託費が発生する。
- ・英文誌編集委員会内での意思統一のために、全国大会時に編集委員会を開催する。これに関しては、特に経費は発生しない。

5) 研究会委員会

- ・6回の定期研究会および1回の特集研究会（編集委員会と共同）を開催する。
- ・全国大会において、研究会主催の企画セッションを開催する。
- ・研究会優秀賞の選定を行う。
- ・和文誌編集委員会に、研究会推薦論文の推薦を行う。
- ・全国大会に合わせて、研究会委員会を開催する（年1回開催予定）。

6) 全国大会委員会

- ・大会開催までに全国大会委員会を年3～4回実施予定。全国大会の開催は北九州国際会議場で8月23日～25日で実施。例年通り、プレカンファレンス・基調講演・招待講演・現地枠の他、インタラクティブセッションも設定する。なお、今回は試行的にランチオンセミナーの実施を計画している。予算規模も、例年通りで考えている。

7) 人材育成委員会

- ・若手育成部会
人材育成委員会主催の学生研究発表会の実施の検討
Web コーディング・予稿 PDF 作成費用 166,320 円
会場補助（1会場2万円）×9会場 180,000 円
雑費（賞状作成・通信費） 3,680 円
合計 350,000 円
- ・産官学連携部会
2017年8月22日、北九州国際会議場（約50名）

ワークショップ（仮題）主催テーマ：情報技術者を対象とした産官学連携人材育成の現状と問題提起。
一昨年と同様に、全国大会プレカンファレンスの中で実施
予算 30 万円（東京←→北九州往復航空運賃・宿泊費 2 泊分、一人 10 万円 x 3 人）

・医療・看護部会

2017 年 12 月 2 日、3 日、香川大学（約 100 名）

医療系 e-Leaning 全国交流会

医療・看護部門共催

事業補助費として 20000 円

8) 顕彰委員会

- ・功績賞・功労賞委員会を 3 月に組織、候補者の推薦を理事宛に依頼・集約、理事会の議決により選定、全国大会で報告（表彰）する。
- ・名誉会員の候補者を 3 月中旬を目処に選出、理事会に諮ると共に候補者に連絡、社員総会で選出する。
- ・論文賞、研究会優秀賞、全国大会奨励賞については 3 月、学生研究発表会優秀賞については開催時（各会場）に、表彰規定に基づいて委員会を設け、各委員長が会務を総理する。

9) 国際交流委員会

- ・国際交流事業の推進
- ・関連国際会議の支援

3.2 支部活動

1) 北海道支部

- ・北海道地域に根差し、広く情報教育及び教育の情報化の発展に関わる、国内外の学協会・法人等の組織と連携した研究会等を開催する。また、年度末に開催予定の学生研究発表会の開催を支援する。

2) 北信越支部

- ・支部総会 2017 年 5 月
2016 年度活動報告、2016 年度決算報告他
- ・第 1 回支部役員会 2017 年 10 月
中間総括、学生研究発表会の会場検討など
- ・支部研究発表会（電子情報通信学会信越支部大会協賛） 2017 年 10 月
- ・第 2 回支部役員会 2017 年 12 月
2018 年度活動計画案、2018 年度予算案、他
- ・学生発表会 2018 年 3 月
- ・博士課程学生ワークショップ 2018 年 3 月
- ・第 3 回支部役員会 2018 年 3 月
2017 年度活動報告・決算報告作成他

3) 東海支部

- ・第 1 回役員会
2017 年 5 月の土曜日のうち 1 日を予定（総会と同日）
総会の議事次第と内容整理
- ・支部総会
2017 年 5 月のうち土曜日の 1 日を予定（第 1 回役員会と同日）
2016 年度活動報告、決算報告、2017 年度活動計画案、予算他
- ・第 2 回役員会 7 月の土曜日のうち 1 日を予定 全国大会に向けて
- ・第 3 回役員会 8 月の土曜日のうち 1 日を予定 これまでの活動報告
- ・第 4 回役員会 2 月の土曜日のうち 1 日を予定 学生発表会に向けて
- ・第 5 回役員会 3 月の土曜日のうち 1 日を予定 2017 年度活動報告、決算報告、2018 年度活動計画案、予算案他
- ・第 1 回研究会又は講演会 5 月（支部総会と同日）
- ・第 2 回研究会又は講演会 12 月（役員会と同日）
- ・第 3 回研究会又は講演会 3 月（役員会と同日）
- ・第 1 回勉強会 7 月 全国大会に向けて（役員会と同日）

- ・第2回勉強会 8月 全国大会に向けて（役員会と同日）
- ・学生研究発表会 2018年3月（東海支部として共催：プレゼンテーション優秀者への長賞表彰）
- ・教育工学会 計測自動制御学会中部支教育工研究委員へ協賛（1年間で2回）

4) 関西支部

- ・若手研究者の育成のため、若手研究者フォーラム（年に3回程度）を開催する。
- ・大学院生の研究発表会（年に1回）を開催する。
- ・地域、企業、他学会や研究グループなどとの連携のため、支部研究会（年に1回）を開催する。
- ・支部会員同士の交流を図るため、支部総会（年に1回）を開催する。
- ・予算は各15,000円程度（会場費、学生アルバイト、茶菓子、通信、ゲスト交通費など）

5) 中国支部

- ・中国支部研究発表会（2017年6月または7月に予定、口頭発表及びポスター発表、支部事業費:10,000円、研究報告書印刷費:31,000円）
- ・中国支部支部役員会・総会（2017年6月または7月に予定、会場費、20,000円）
- ・学生研究発表会（中国支部、2018年3月予定、口頭発表及びポスター発表、0円）
- ・中国支部支部役員会・臨時総会（2018年3月予定、会場費、20,000円）

6) 九州支部

- ・学生研究発表会を開催する。
（日時、場所の詳細は未定。必要経費：会場費・謝金（2万円））

4 学会誌の発行（学会誌編集委員会および英文誌編集委員会所掌）

学会誌（和文誌）	英文誌
Vol. 34, No. 2 JSiSE2017（特集号）	Vol. 16, No. 1 JSiSE2017
Vol. 34, No. 3 JSiSE2017	
Vol. 34, No. 4 JSiSE2017	
Vol. 35, No. 1 JSiSE2018	

5 研究報告書の発行（研究会委員会所掌）

Vol. 32, No. 1 研究報告	Vol. 32, No. 5 研究報告
Vol. 32, No. 2 研究報告	Vol. 32, No. 6 研究報告
Vol. 32, No. 3 研究報告	Vol. 32, No. 7 研究報告
Vol. 32, No. 4 研究報告	

6 ニュースレターの発行（広報委員会所掌）

No. 208 2017年 5月 31日	No. 211 2017年 11月 30日
No. 209 2017年 7月 31日	No. 212 2018年 1月 31日
No. 210 2017年 9月 30日	No. 213 2018年 3月 31日

7 全国大会講演論文集の発行（全国大会委員会所掌）

第42回全国大会講演論文集 2017年8月

8 研究会の開催（研究会委員会所掌）

研究会名	テーマ	日時	会場
第1回研究会	学習環境デザインと Learning Analytics・学習サービス／医療・看護・福祉における先進的 ICT 利用／一般	5 月 13 日（土）	国立情報学研究所
第2回研究会	ICT を活用した学習支援と教育の質保証／一般	7 月 8 日（土）	信州大学松本 キャンパス中央図書館
第3回研究会	組織的な e ラーニング実践のための学習支援環境の構築と運用／一般	9 月 22 日（金） or 29 日（金）	サイバー大学 福岡キャンパス
第4回研究会	適応的なスキル学習支援／一般	12 月 2 日（土）	金沢工業大学
第5回研究会	新技術と教育情報を活用した教育学習環境の設計／一般	2018 年 1 月 6 日 （土）	神奈川工科大学 アクティブ ラーニング横浜
第6回研究会	初等教育とプログラミング／一般	2018 年 3 月の土 曜日	畿央大学
特集論文研究会			

9 全国大会（全国大会委員会所掌）

第42回全国大会

日 時：2017 年 8 月 23 日（水）～25 日（金）

会 場：北九州国際会議場

Ⅱ 2017 年度予算計画に関する件

以下の通り、2017 年度予算計画を報告いたします。

1. 正味財産増減予算書（案）

（2017 年 4 月 1 日から 2018 年 3 月 31 日まで）

（単位：円）

科 目	2017年度 予算額	2016年度 予算額	2016年度 2月28日時点実績
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0
受取入会金	60,000	60,000	53,000
受取入会金	60,000	60,000	53,000
受取会費	8,592,000	8,270,000	8,779,000
正会員受取会費	7,168,000	6,846,000	7,217,000
学生会員受取会費	424,000	524,000	512,000
賛助会員受取会費	1,000,000	900,000	1,050,000
事業収益	9,367,000	10,303,000	9,961,533
学会誌販売収益	200,000	200,000	118,800
研究報告購読料等収益	1,360,000	1,000,000	1,384,000
研究報告販売収益	250,000	300,000	105,000
その他刊行物販売収益	22,000	18,000	0
和文誌論文掲載料収益	1,500,000	2,000,000	583,500
英文誌論文掲載料収益	335,000	335,000	435,000
予稿集論文掲載料収益	200,000	200,000	221,000
企業広告収益	2,650,000	3,050,000	3,210,000
抄録料・著作権使用料等収益	50,000	0	71,333
全国大会収益	2,800,000	3,200,000	3,832,900
企画セミナー収益	0	0	0
受取補助金等	1,020,000	40,000	0
受取地方公共団体補助金	1,000,000	0	0
受取民間助成金	20,000	40,000	0
雑収益	62,070	60,220	16,985
受取利息	2,070	220	227
雑収益	0	0	16,758
期末在庫刊行物	60,000	60,000	0
経常収益計	19,101,070	18,733,220	18,810,518
(2) 経常費用			
事業費	14,744,980	13,719,066	11,280,734
学会誌印刷費	2,000,000	2,500,000	2,405,802
学会誌別刷印刷費	300,000	550,000	372,060
J-Stageアーカイブ費用	400,000	0	0
システム改修費	200,000	0	0
その他印刷費	361,000	356,320	347,759
学会誌委託費	800,000	1,090,000	713,373
英文誌委託費	700,000	700,000	98,424
研究会委託費	1,193,500	1,226,000	1,320,570
研究会委員会支援費	35,000	50,000	0
その他支援費	410,000	40,000	42,716
全国大会費	5,000,000	4,500,000	4,031,377
企画セミナー費	100,000	200,000	0
特別支援費	100,000	0	0
支部事業費	140,000	180,986	73,229
賃借料	10,080	180,000	0
通信運搬費	740,400	54,680	533,049
会議費	132,000	169,000	190,847
旅費交通費	417,000	329,000	62,076
給与手当	734,000	1,034,000	656,060
消耗品費	137,000	44,000	101,442
広告宣伝費	550,000	354,240	75,600
顕彰事業費	105,000	100,000	83,328
租税公課	0	0	13
雑費	160,000	10,000	173,009
予備費	20,000	50,840	0
管理費	5,152,000	5,473,000	3,072,711
封筒印刷費	70,000	50,000	70,200
その他印刷費	43,000	101,000	15,583
通信運搬費	165,000	222,000	92,875
会議費	85,000	210,000	0
旅費交通費	140,000	220,000	40,250
消耗品費	35,000	64,000	0
顕彰事業費	0	70,000	0
租税公課	70,000	70,000	65,381
事務委託費	3,800,000	3,160,000	2,469,061
Web 運営システム運用費	0	300,000	0
会員情報管理システム運用費	600,000	790,000	317,628
雑費	20,000	106,000	1,733
予備費	124,000	110,000	0
経常費用計	19,896,980	19,192,066	14,353,445
当期経常増減額	△ 795,910	△ 458,846	4,457,073
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
支部活動費繰入金	0	0	0
委員会活動費繰入金	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
前期修正費用	0	0	0
棚卸減耗費	60,000	60,000	0
経常外費用計	60,000	60,000	0
当期経常外増減額	△ 60,000	△ 60,000	0
当期一般正味財産増減額	△ 855,910	△ 518,846	4,457,073
一般正味財産期首残高			
一般正味財産期末残高			
Ⅱ 正味財産期末残高			

1 一付. 正味財産増減予算書内訳表 (案)
(2017 年 4 月 1 日から 2018 年 3 月 31 日まで)

科目	実施事業等会計									法人会計	内部取引控除	合計
	1 全国大会	2 学術研究会	3 機関誌	4 国内協力活動	5 国際協力活動	6 調査研究活動	7 支部活動	共通	小計			
1 一般正味財産増減の部												
1. 経常増減の部												
(1) 経常収益												
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取入会金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60,000	0	60,000
受取入会金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60,000	0	60,000
受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,592,000	0	8,592,000
正会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,168,000	0	7,168,000
学生会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	424,000	0	424,000
賛助会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000,000	0	1,000,000
事業収益	5,000,000	1,610,000	2,735,000	0	0	0	22,000	0	9,367,000	0	0	9,367,000
学会誌販売収益	0	0	200,000	0	0	0	0	0	200,000	0	0	200,000
研究報告購読料等収益	0	1,360,000	0	0	0	0	0	0	1,360,000	0	0	1,360,000
研究報告販売収益	0	250,000	0	0	0	0	0	0	250,000	0	0	250,000
その他刊行物販売収益	0	0	0	0	0	0	22,000	0	22,000	0	0	22,000
和文誌論文掲載料収益	0	0	1,500,000	0	0	0	0	0	1,500,000	0	0	1,500,000
英文誌論文掲載料収益	0	0	335,000	0	0	0	0	0	335,000	0	0	335,000
予稿集論文掲載料収益	200,000	0	0	0	0	0	0	0	200,000	0	0	200,000
企業広告収益	2,000,000	0	650,000	0	0	0	0	0	2,650,000	0	0	2,650,000
抄録料・著作権使用料等収益	0	0	50,000	0	0	0	0	0	50,000	0	0	50,000
全国大会収益	2,800,000	0	0	0	0	0	0	0	2,800,000	0	0	2,800,000
企画セミナー収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取補助金等	1,000,000	0	0	0	0	0	20,000	0	1,020,000	0	0	1,020,000
受取民間補助金	1,000,000	0	0	0	0	0	0	0	1,000,000	0	0	1,000,000
受取民間助成金	0	0	0	0	0	0	20,000	0	20,000	0	0	20,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	70	0	70	62,000	0	62,070
受取利息	0	0	0	0	0	0	70	0	70	2,000	0	2,070
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
期末在庫増減	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60,000	0	60,000
(2) 経常費用	6,000,000	1,610,000	2,735,000	0	0	0	42,070	0	10,387,070	8,714,000	0	19,101,070
事業費	6,000,000	1,348,500	5,120,000	246,240	0	830,000	746,480	453,760	14,744,980	0	0	14,744,980
学会誌印刷費	0	0	2,000,000	0	0	0	0	0	2,000,000	0	0	2,000,000
学会誌別刷印刷費	0	0	300,000	0	0	0	0	0	300,000	0	0	300,000
J-Stageアーカイブ費用	0	0	400,000	0	0	0	0	0	400,000	0	0	400,000
システム改修費	0	0	200,000	0	0	0	0	0	200,000	0	0	200,000
その他印刷費	300,000	0	0	0	0	0	61,000	0	361,000	0	0	361,000
学会誌委託費	0	0	800,000	0	0	0	0	0	800,000	0	0	800,000
英文誌委託費	0	0	700,000	0	0	0	0	0	700,000	0	0	700,000
研究会委託費	0	1,193,500	0	0	0	0	0	0	1,193,500	0	0	1,193,500
研究会委員会支援費	0	35,000	0	0	0	0	0	0	35,000	0	0	35,000
その他支援費	0	0	0	0	0	0	40,000	0	40,000	0	0	40,000
全国大会費	4,700,000	0	0	0	0	370,000	300,000	0	5,000,000	0	0	5,000,000
企画セミナー費	0	0	0	0	0	100,000	0	0	100,000	0	0	100,000
特別支援費	100,000	0	0	0	0	0	0	0	100,000	0	0	100,000
支部事業費	0	0	0	0	0	0	140,000	0	140,000	0	0	140,000
賃借料	0	0	0	0	0	0	10,000	0	10,000	0	0	10,000
通信運搬費	20,000	14,000	700,000	0	0	0	6,400	0	740,400	0	0	740,400
会議費	0	0	20,000	0	0	0	112,000	0	132,000	0	0	132,000
旅費交通費	180,000	0	0	0	0	0	237,000	0	417,000	0	0	417,000
給与手当	600,000	84,000	0	0	0	0	50,000	0	734,000	0	0	734,000
消耗品費	100,000	7,000	0	0	0	0	30,000	0	137,000	0	0	137,000
広報活動費	0	0	0	246,240	0	0	0	303,760	550,000	0	0	550,000
顕彰事業費	0	15,000	0	0	0	60,000	30,000	0	105,000	0	0	105,000
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0	0	10,000	150,000	160,000	0	0	160,000
子償費	0	0	0	0	0	0	20,000	0	20,000	0	0	20,000
管理費	0	0	0	0	0	0	162,000	0	162,000	4,990,000	0	5,152,000
封筒印刷費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	70,000	0	70,000
その他印刷費	0	0	0	0	0	0	13,000	0	13,000	30,000	0	43,000
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	15,000	0	15,000	150,000	0	165,000
会議費	0	0	0	0	0	0	35,000	0	35,000	50,000	0	85,000
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	40,000	0	40,000	100,000	0	140,000
消耗品費	0	0	0	0	0	0	25,000	0	25,000	10,000	0	35,000
顕彰事業費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	70,000	0	70,000
事務委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,800,000	0	3,800,000
Web 選挙システム運用費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会員情報管理システム運用費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	600,000	0	600,000
雑費	0	0	0	0	0	0	10,000	0	10,000	10,000	0	20,000
子償費	0	0	0	0	0	0	24,000	0	24,000	100,000	0	124,000
経常費用計	6,000,000	1,348,500	5,120,000	246,240	0	830,000	908,480	453,760	14,906,980	4,990,000	0	19,896,980
当期経常増減額	0	261,500	△ 2,385,000	△ 246,240	0	△ 830,000	△ 866,410	△ 453,760	△ 4,519,910	3,724,000	0	△ 795,910
2. 経常外増減の部												
(1) 経常外収益												
支部活動費繰入金												
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用												
前期修正費用												
繰前減耗費										60,000	0	60,000
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60,000	0	60,000
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 60,000	0	△ 60,000
当期一般正味財産増減額	0	261,500	△ 2,385,000	△ 246,240	0	△ 830,000	△ 866,410	△ 453,760	△ 4,519,910	3,664,000	0	△ 855,910
一般正味財産期首残高												
一般正味財産期末残高												
正味財産期末残高											0	

1－付．正味財産増減予算書内訳表 支部及び委員会（案）
（2017 年 4 月 1 日から 2018 年 3 月 31 日まで）

科目	実施事業会計										委員会小計	7 支部活動						支部小計
	全国大会	学術研究会	機関誌		国内協力活動	国際協力活動	調査研究活動			北海道支部		北信越支部	7 支部活動		中国支部	九州支部		
			学会誌編集委員会	英文誌編集委員会			企画委員会	人材育成委員会	顕彰委員会				東海支部	関西支部				
I 一般正味財産増減の部																		
1. 経常増減の部																		
(1) 経常収益																		
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特定資産受取利息										0	0							
受取入会金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
受取入会金										0					0			
受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
正会員受取会費										0							0	
学生会員受取会費										0							0	
企業団体会員受取会費										0							0	
事業収益	5,000,000	1,610,000	2,400,000	335,000	0	0	0	0	0	9,345,000	0	0	0	0	22,000	0	22,000	
学会誌販売収益			200,000							200,000							0	
研究報告購読料等収益		1,360,000								1,360,000							0	
研究報告販売収益		250,000								250,000							0	
その他刊行物販売収益										0				22,000			22,000	
和文誌論文掲載料収益			1,500,000							1,500,000							0	
英文誌論文掲載料収益				335,000						335,000							0	
予稿集論文掲載料収益	200,000									200,000							0	
企業広告収益	2,000,000		650,000							2,650,000							0	
抄録料・著作権使用料等収益			50,000							50,000							0	
全国大会収益	2,800,000									2,800,000							0	
企画セミナー収益										0							0	
受取補助金等	1,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000,000	0	0	20,000	0	0	0	20,000	
受取民間補助金	1,000,000									1,000,000							0	
受取民間助成金										0			20,000				20,000	
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	60	0	70	
受取利息										0			10		60		70	
雑収益										0							0	
期末在庫刊行物										0							0	
経常収益計	6,000,000	1,610,000	2,400,000	335,000	0	0	0	0	0	10,345,000	0	0	20,010	0	22,060	0	42,070	
(2) 経常費用																		
事業費	6,000,000	1,348,500	4,420,000	700,000	246,240	0	100,000	670,000	60,000	13,544,740	120,000	130,000	315,080	90,000	71,400	20,000	746,480	
学会誌印刷費			2,000,000							2,000,000							0	
学会誌別刷印刷費			300,000							300,000							0	
J-Stageアーカイブ費用			400,000							400,000							0	
システム改修費			200,000							200,000							0	
その他印刷費	300,000									300,000			30,000		31,000		61,000	
学会誌委託費			800,000							800,000							0	
英文誌委託費				700,000						700,000							0	
研究会委託費		1,193,500								1,193,500							0	
研究会委員会支援費		35,000								35,000							0	
その他支援費								370,000		370,000		20,000	20,000				40,000	
全国大会費	4,700,000							300,000		5,000,000							0	
企画セミナー費							100,000			100,000							0	
特別支援費	100,000									100,000							0	
支部事業費										0	20,000		60,000	30,000	10,000	20,000	140,000	
賃借料										0			10,080				10,080	
通信運搬費	20,000	14,000	700,000							734,000			10,080		6,000	400	6,400	
会議費			20,000							20,000		30,000	40,000	12,000	30,000		112,000	
旅費交通費	180,000									180,000	100,000	50,000	75,000	12,000			237,000	
給与手当	600,000	84,000								684,000		20,000		30,000			50,000	
消耗品費	100,000	7,000								107,000			30,000				30,000	
広報活動費					246,240					246,240							0	
顕彰事業費		15,000							60,000	75,000			30,000				30,000	
租税公課										0							0	
雑費										0		10,000					10,000	
予備費										0			20,000				20,000	

管 理 費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,000	90,000	70,000	0	0	162,000
封筒印刷費										0							0
その他印刷費										0		10,000	3,000				13,000
通信運搬費										0	2,000	10,000	3,000				15,000
会議費										0		25,000	10,000				35,000
旅費交通費										0		30,000	10,000				40,000
消耗品費										0		15,000	10,000				25,000
顕彰事業費										0							0
租税公課										0							0
支払報酬料										0							0
事務委託費										0							0
Ｗｅｂ選挙システム運用費										0							0
会員情報管理システム運用費										0							0
雑費										0				10,000			10,000
予備費										0				24,000			24,000
経常費用計	6,000,000	1,348,500	4,420,000	700,000	246,240	0	100,000	670,000	60,000	13,544,740	120,000	132,000	405,080	160,000	71,400	20,000	908,480
当期経常増減額	0	261,500	△ 2,020,000	△ 365,000	△ 246,240	0	△ 100,000	△ 670,000	△ 60,000	△ 3,199,740	△ 120,000	△ 132,000	△ 385,070	△ 160,000	△ 49,340	△ 20,000	△ 866,410
2. 経常外増減の部																	
(1) 経常外収益																	
支部活動費繰入金																	
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用																	
前期修正費用																	
棚卸減耗費																	
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	261,500	△ 2,020,000	△ 365,000	△ 246,240	0	△ 100,000	△ 670,000	△ 60,000	△ 3,199,740	△ 120,000	△ 132,000	△ 385,070	△ 160,000	△ 49,340	△ 20,000	△ 866,410
一般正味財産期首残高										0							0
一般正味財産期末残高																	
Ⅱ 正味財産期末残高																	